

【水の里の旅コンテスト 2020 応募企画】

【学生部門】

東京都立大学

『 清らかな湧水を『見て・聞いて・感じて』

～安曇野の WASABI とのつながり～ 』

(観光地域：長野県 安曇野市)

【日 程】	日帰り		
【実施時期】	夏		
【催行人員】	10名 (最少催行人員：5名)	【お勧めする旅行者層】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段自然に触れることのない都会に住んでいる旅行者 ・ 気分転換をしたい旅行者 ・ 心に癒しが欲しい旅行者 ・ 家族旅行 ・一人旅 などの幅広い旅行者層
【旅行代金】	6,000円 (税込) (大人1名)	【内 訳】 旅行代金に含まれるもの：昼食代、一日バス乗車券代、クリアポート体験料(わさび漬け体験料は含まない)	
【企画趣旨 (伝えたいポイント及び旅行者が満足するポイント)】			
<p><伝えたいポイント> 大自然がもたらす豊かな恵みと私たちが普段口にしている食材とのつながりを感じ、人々の意識から次第に薄れつつある「水の里とのつながり」を再認識してもらおう。自然の良さを感じてもらい、環境問題や社会問題への意識改革につながるとよい。</p> <p><旅行者が満足するポイント> このツアーを通して、日頃から時間に追われて生活する現代の日本人に私たちの生活とは裏腹にゆったりと時が流れる自然の悠久さを感じてもらい、癒しのひとときを提供する。水が湧き出している場所をぼんやりと眺めているだけでも日頃の疲れを癒すことができる。</p>			
【安全確保のための配慮】		【旅行者の満足感を高めるための工夫、快い旅行にするための配慮】	
湧水地付近は比較的涼しいが、気温が高くなりそうな日には参加者へ熱中症の予防を呼びかける必要がある。逆に涼しい日には羽織るものがあるとよい。わさび農場内の小道は前日に雨が降った場合はぬかるんでいる場合があるため注意が必要だ。また道幅が狭いため、車とよけ違う可能性を考えておく必要がある。		観光客自身が実際に、湧水とつながりのある特産品を食べたり、湧水に触れたりすることで、観光ポイントに共通している「北アルプスの豊かな湧水」を肌で感じてもらう。	
【インバウンド対応のための工夫】			
今やわさびは寿司とともに世界的に有名なものとなっている。わさびや湧水についての説明が日本語だけでなく英語でも書かれているためインバウンド旅行者にも分かりやすく、体験や食事、景色を通して五感で楽しんでもらうことのできるツアーである。			
【企画協力 (後援) 機関・団体名等】	【主な役割】	【企画協力 (後援) 機関・団体名等】	【主な役割】
①南安タクシー あづみ野周遊バス	交通 (バス運行)	③株式会社 天海の都 (安曇野気船)	クリアポート体験
②有限会社大王 本社	案内ガイド、体験	④株式会社 渡辺製麺 (そば蔵 大王店)	食事 (昼食)
【催行実績】	無		

【 行 程 表 】

1 日目	9:30 大王わさび農場（約 90 分）====11:00 クリアポート体験（約 30 分）====11:30 そば蔵（昼食・約 40 分）====12:10 大王わさび農場百年記念館（約 60 分）=<徒歩約 15 分>=13:25 安曇野わさび田湧水群公園（憩いの池）（約 30 分）=<徒歩約 5 分>=14:00 安曇野の里（約 20 分）=<バス 8 分（14:22 発 14:30 着）>=14:30 穂高神社（約 20 分）=<バス約 25 分（14:51 発 15:17 着）>=15:20 安曇野の里=<徒歩約 5 分>=15:25 せせらぎの小径（約 60 分）=16:30 頃頃解散
------	--

【主な観光ポイント（観光地・観光箇所の歴史、由来、土産品など）】

【ポイント1】	【ポイント2】	【ポイント3】
		
<p>【コメント】大王わさび農場 東京ドーム 13 個分に相当する、15ha（45000 坪）の敷地に 5 つの広大なわさび畑を持つ大王わさび農場。「世界一広大」な水わさび農場である言われている。「大王」の名は敷地内にある大王神社に由来する。初めて訪れる人にも分かりやすいよう場内マップが設置されており、おすすめの散策コースや見所、撮影スポットなどが示されている。各所に日本語と英語で書かれた説明の看板が設置されており、外国人観光客も気軽に観光を楽しみながらわさびについての知識が得られる。希望があれば、ガイドが無料で農場を案内してくれるサービスもある。敷地内には「親水広場」や名水百選に選ばれたおいしい水を飲むことができるスペースがあり、実際に湧水に触れて湧水の冷たさや美しさを体験できる。場内の「わさび丸掘り加工場」では、掘り立てのわさびの加工作業見学やわさび漬け体験が可能である。 （現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため体験工房の利用は中止）</p>	<p>【コメント】大王神社 安曇野に古くから伝わる伝説上の人物「八面大王」の胴体が埋まっていると伝えられている神社。巨体であったとされる八面大王を祀ったこの神社にはその象徴として大わらじが奉納されている。また、農場開拓の際に履いていたわらじに感謝の意を込め奉納されるようになったという説もある。旅や畑仕事の無事を祈願しており、足や膝の痛みを和らげると言われている。大王神社には御神水があり、こちら名水百選に選ばれている。神社の鳥居付近には、大王わさび農場（旧深澤山葵園）を開墾し、現在の繁栄へと導いた先人たちのブロンズ像が建立されている。</p>	<p>【コメント】水車広場 1989（平成元）年に黒澤明監督の映画「夢」のロケ地となった広場。蓼川（ただがわ）にかけられた三連の水車は撮影当時のまま残されており、水車小屋には撮影当時の様子が記録として展示されている。透き通った水と穏やかにまわる水車とのコラボレーションは私たちに癒しをもたらすとともに、水への親しみを感じさせてくれる。</p>

【ポイント4】	【ポイント5】	【ポイント6】
 <p>出典：「信州あづみの公式観光サイト 安曇野の旅」</p>		
<p>【コメント】安曇野気船クリアポート体験（4月～10月） 名水百選・安曇野ワサビ田湧水群の湧水の川での約30分のクリアポート体験。一般河川万水川（よろずいがわ）と湧水100%の蓼川（たてがわ）、水質が全く違う2本の川が細長い島をはさんで流れている「珍百景」と呼ばれる現象を体感できる。先に紹介した「水車広場」を川の上から間近で眺めることもできる。水草や魚、鳥や昆虫など大自然を満喫でき、マイナスイオンで癒されるアクティビティである。 （現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため休業中）</p>	<p>【コメント】大王わさび農場百年記念館 大王わさび農場の開拓が始まって百年を記念し、開墾の歴史やわさびについての資料館として2017年に開館した記念館。記念館内では、わさびの歴史や湧水、八面大王伝説など項目別にブースが分けられている。本物のわさびが展示されていたり、わさびについて英語でも説明されていたりと、国内外問わず多くの観光客の方が楽しめる施設である。</p>	<p>【コメント】そば蔵（昼食） 昼食は、大王わさび農場内にある「そば蔵」で、農場内で採れたわさびの葉をあしらったオリジナルそばメニューを提供。自然豊かな水と空気から生まれる信州そばと新鮮なわさびを同時に味わうことができる。葉わさびを袋に入れて持ち帰り、付属のレシピを使って家でわさびの味を楽しむこともできる。</p>
【ポイント7】	【ポイント8】	【ポイント9】
		
<p>【コメント】安曇野わさび田湧水群公園（憩いの池） 国土交通省から「水の郷」の認定を受け、環境省の「名水百選」にも認定された清らかな水がある公園。伏流水となった北アルプスからの雪解け水が湧き出していて、一日70万トンもの湧水量を誇っている。公園には湧水群の仕組みや水量・水質などについて説明された看板が立っている。湧水口から水が勢よく湧き出ている様子を実際に見ることができる。湧水は、特産品であるわさびの栽培やニジマスの養殖にも用いられている。また、名水百選選抜総選挙の「観光地として素晴らしい名水部門」、「景観が素晴らしい名水部門」では1位となっており、観光客が自然を肌で感じることもできる場所である。</p>	<p>【コメント】穂高神社 古代北九州で栄え、6世紀ごろに安曇野に移り住んだとされる海人族・安曇氏が、祖神である穂高の神様を祀った神社。金運、商運が高まるパワースポットとして、近年特に人気が高まっている。穂高神社の手水には、地下30mより汲み上げた。安曇の銘水が用いられている。穂高神社の表参道を横切る「矢原堰」は、安曇野の三条地に水を導く「横堰」の先駆けとなった歴史的疏水の一つである。</p>	<p>【コメント】せせらぎの小径 万水川の土手を歩く全長2kmの散策におすすめの小径。万水川の向こうには北アルプスの展望が開いている。最近ではNHK連続テレビ小説「おひさま」の舞台となったことでも知られている。旅の最後に安曇野の清流を肌で感じながら、小径を散策する。</p>

<参考>

- ・南安タクシー <http://www.nan-an.co.jp/modules/bus/top/azumino/>
- ・信州安曇野 大王わさび農場 <https://www.daiowasabi.co.jp/facility/>
- ・旅ぐるたび https://gurutabi.gnavi.co.jp/a/a_2032/
- ・株式会社 渡辺製麺 そば蔵大王店 <http://www.watanabeseimen.co.jp/shop/daiou/>
- ・株式会社 天海の都 安曇野気船 https://www.azuminokisen.com/?page_id=24
- ・信州あづみの公式観光サイト 安曇野の旅 <https://www.azumino-etabi.net/sightseeing/azuminokisen>
- ・信州の農業遺産を巡る旅 https://nagano-agri-inheritance.jp/i_course/

- ・長野県の情報【E-CURE】 <https://www.google.co.jp/amp/www.i-turn.jp/seseragi-ohisama-sai-river-azumino.html/amp>
- ・ <https://www.google.co.jp/amp/www.i-turn.jp/azumino-wasabida-yusuigun-park-meisui100.html/amp>
- ・安曇野市役所 <https://www.city.azumino.nagano.jp/site/mizumonogatar/2485.html>
- ・水のソムリエ <https://water-som.com/knowledge/nagano-famous-water/#i-6>